

問題 C

問 1. 嚥下第2期(咽頭期)にみられる現象の組み合わせで正しいものを選びなさい。

- a. 軟口蓋による鼻咽腔の閉鎖
- b. 甲状咽頭筋の弛緩による食道入口部の開大
- c. 食道の蠕動運動
- d. 中咽頭の圧上昇
- e. 喉頭の挙上および閉鎖

1 a.b.c 2 a.b.e 3 a.d.e 4 b.c.d 5 c.d.e

問 2. 嚥下運動に関与しないのはどれか選びなさい。

- 1. 三叉神経
- 2. 外転神経
- 3. 顔面神経
- 4. 迷走神経
- 5. 舌下神経

問 3. 高齢者嚥下障害の特徴はどれか選びなさい

- a. 女性に多い。
- b. 咽頭残留が多い。
- c. 不顕性誤嚥が多い。
- d. 安静時の喉頭の位置が低い。
- e. 口腔期障害は軽度である。

1. a、b、c 2. a、b、e 3. a、d、e 4. b、c、d 5. c、d、e

問 4. 摂食・嚥下障害で咽頭期に起因する症状を選びなさい

- 1. 拒食
- 2. 食渣が口腔前庭に停滞する
- 3. 食事後に湿性嘔声になる
- 4. 口から食物がこぼれる
- 5. 咀嚼に時間がかかる

問題 C

問 5. 加齢による咀嚼・嚥下障害の特徴で正しいのはどれか選びなさい

1. 咳嗽反射が低下する。
2. 口腔内の残渣物が減る
3. 唾液の粘稠度が低下する
4. 食道入口部の開大が円滑になる

問 6. 摂食嚥下に必要な機能について、間違っているものを選びなさい

1. 食べ物の認知・食欲
2. 口まで運ぶ能力・身体を支えておく力
3. 咀嚼、食塊形成ができる
4. 誤嚥しても咳をして喀出できる
5. 胃から腸へと消化吸収していく

問 7. 摂食・嚥下に関する次の記述のうち、正しいものを選びなさい

1. 先行期は認知機能の影響を受ける
2. 食道期は随意的な運動で行われる
3. 口腔期の食塊の移送は口唇で行う
4. 咽頭期は鼻腔が開放して始まる
5. 準備期では食塊を咽頭に送り込む

問 8. 脳卒中急性期の摂食・嚥下に関するもので正しいものを選びなさい

1. 脳卒中急性期における嚥下障害の発症率は、約20%である
2. 嚥下障害は肺炎のリスクとは関連するが、転帰や死亡との関連については示されていない
3. 脳卒中急性期は誤嚥のリスクを考慮し、末梢点滴のみでしばらく継続する方が、経腸栄養で管理するよりも死亡率が少ない傾向があり勧められる
4. 脳卒中患者の嚥下障害に関する長期予後については定説がない
5. ムセが無ければ、嚥下障害はないものと判断される

問題 C

問 9 次の文章の組み合わせで間違っているものを選びなさい

1. 水分を含んだ直後にむせる・・・ 奥舌の挙上不全・舌口蓋閉鎖不全
2. 口腔残留・溜め込み …… 舌の運動機能低下・口腔内感覚低下
3. 食べようとしない …… 軟口蓋挙上不全
4. 食べこぼし …… 口唇閉鎖不全・舌の運動機能低下・上肢の運動機能低下
5. 食後の湿性嘔声 …… 咽頭残留・喉頭挙上不全・食道入口部開大不全

問 10. 脳血管障害による嚥下障害で正しいものを選びなさい

1. 小脳病変の場合は高率に嚥下障害をきたす
2. 脳卒中急性期は誤嚥を予防するために経鼻胃管(NGチューブ)による栄養管理から開始することが勧められる
3. 脳卒中後嚥下障害を有する患者には、誤嚥性肺炎予防として抗菌薬投与が推奨される
4. 大脳半球の脳血管障害の場合は、両側性の場合のみ嚥下障害がおこる
5. 脳卒中患者の飲食や経口薬を開始する前に嚥下評価を行うことが勧められる

問 11. Stage II transport(送り込み)について誤っているものを一つ選びなさい。

1. 食物が舌背上に載せられ、舌の前方部が上顎前歯の裏側の硬口蓋に接し、前方から後方へと接触して行きながら食塊を中咽頭へと絞り込む
2. このときの舌の動きは、pull backと呼ばれる
3. 食塊を送り込めない、舌背に食塊が残る場合は、舌の筋肉、顔面筋群、口蓋の筋群の運動障害と口腔粘膜、咽頭粘膜の感覚低下が考えられる
4. 前歯部前底部や臼歯部前底部への食物の貯留は、口輪筋や頬の筋肉や舌の運動障害が考えられる
5. 食塊が上手につくれない（食塊形成不良）場合は、口腔全体の感覚障害が考えられる

問 12 嚥下障害における栄養管理について正しいものを選びなさい

- a. 経口摂取を中止するだけでは嚥下性肺炎を防止できない
- b. 経口摂取が不可能であれば早期に胃瘻を増設する
- c. 経鼻経管栄養チューブは胃瘻に比べて長期管理に適している
- d. 中心静脈栄養では微量元素は補給できない
- e. 経管栄養ではチューブ先端の位置確認が重要である

1. a、b 2. a、e 3. b、c 4. c、d 5. d、e